



はままつし 参加と支え合いで地域福祉をもっと身近に！



社協だより

No.180
2020.12.5

発行／社会福祉法人 浜松市社会福祉協議会 ●この機関誌発行の財源には、赤い羽根共同募金の配分金が一部使われています。

特集

福祉活動に携わる学生の想い、聞いてほしい！

私の福祉宣言
みなさんの想い
教えて！



お客様にパンと笑顔と元気を届けたい。
幸せを生み出すチカラが、ここにも。ペーカリーショパン



地域の買い物を支えることは、
地域の交流の場も生んでいるんですね。移動販売あいあい



それぞれの想いを大切に！ずっとまっすぐ！
特集／福祉の活動に携わる学生の今



子どもと大人が、ともに育ち合う地域でいられるように、
ぶらりと立ち寄れる場所が必要なんですね。江東地区社協

福祉 クイズ

正解者の中から
抽選でプレゼント！



浜松市社会福祉協議会では、

〇〇支援資金の貸付相談を行っています。

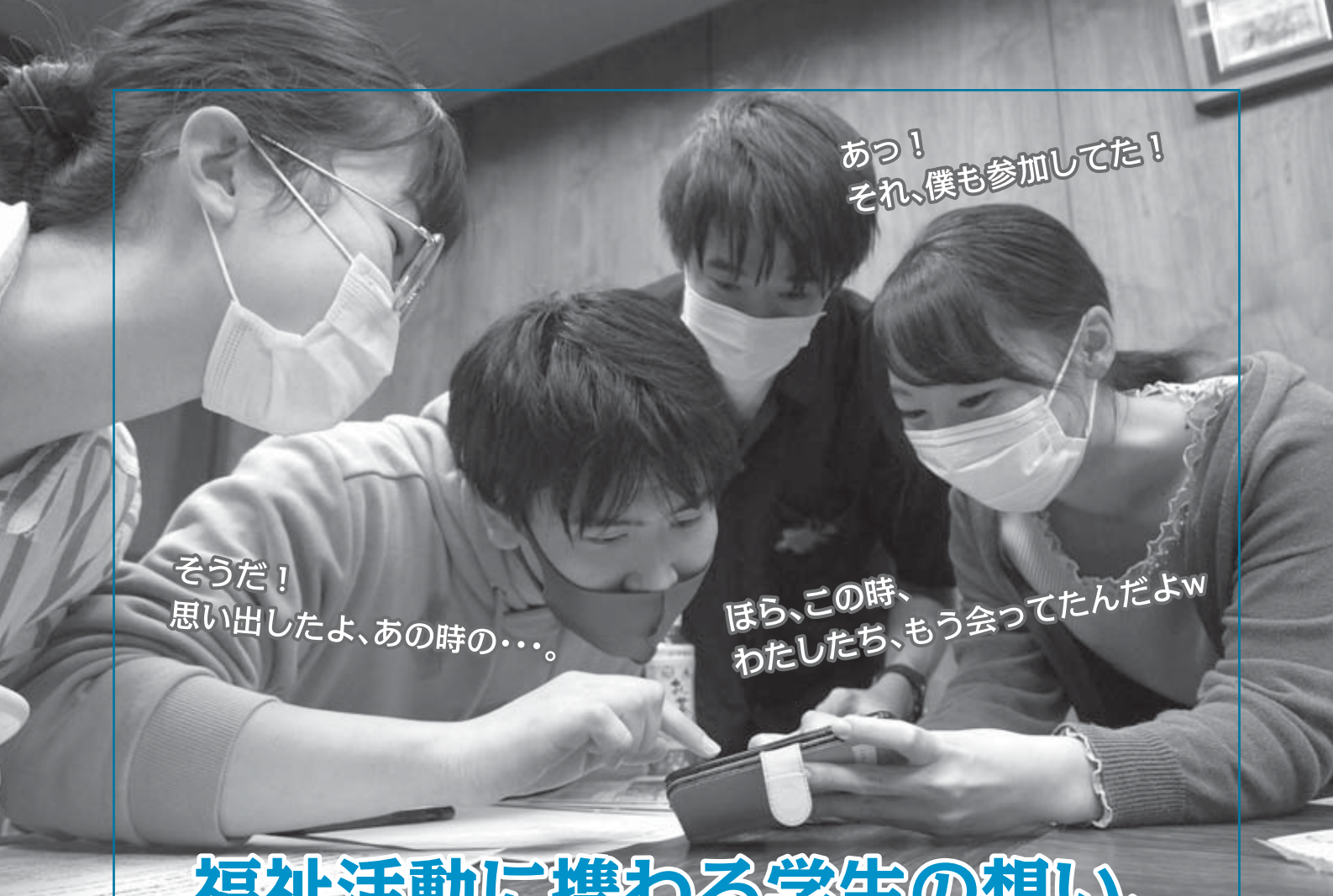


- ① 学校
- ② 就学
- ③ 教育
- ④ 学習

携帯電話またはスマートフォンで右記のQRコードを読み取り、応募フォームからご応募ください。QRコード以外での応募方法は、P11をご覧ください。クイズの正解は次号(2021.3/5号)で発表します。たくさんのご応募をお待ちしております。

※一部の携帯電話およびスマートフォンからはアクセスできません。





あっ！
それ、僕も参加してた！

そうだ！
思い出したよ、あの時の...

ほら、この時、
わたしたち、もう会ってたんだよw

福祉活動に携わる学生の想い、 聞いてほしい！



杉山 和也さん
聖隷クリストファー大学 3年
福祉活動 / いとでんわ(防災学習)



笠井 美瑠さん
静岡文化芸術大学 文化政策学部
芸術文化学科 3年
福祉活動 / 学習支援ボランティア



宮本 樹さん
常葉大学 経営学部 経営学科 3年
福祉活動 / 学生 FRESH、ピアース、
Thunder Birds



石川 捺美さん
浜松学院大学 現代コミュニケーション学部
子どもコミュニケーション学科 4年
福祉活動 / 学生 FRESH、HAPPYマガク



清水 優希さん
静岡大学 工学部機械工学科 2年
福祉活動 / CSN 浜松

それぞれの想いをもって活動に取り組む5人

編集部 今日、浜松市内の大学に通っている5名の学生に集まっていたきました。

それぞれ、福祉活動に積極的に参加していると聞いています。どのような活動をしているのか紹介してください。

石川 浜松学院大学4年の石川です。私は、ボランティア活動に携わるサークルや団体などをつなぐ「学生FRESH」のメンバーです。

現在、浜松市内の16団体が所属する学生ボランティアセンターとして、学生どうしの繋がり構築と情報発信を目的として活動しています。

また、学内では、「HAPPYマガク」という防災ボランティアサークルに入っていて、これまでに被災地の支援活動などを行ってきました。

宮本 常葉大学3年の宮本です。僕も石川さんと同じく「学生FRESH」のメンバーとして活動しています。学内では、「ピアーズ」というサークルで、ピアサポートを行っています。ピアサポートは、まだ聞き慣れない言葉ですが、専門のカウンセラーが相談に乗るのではなく、例えばいじめや不登校など、同じような経験をした立場の人間が相談相手となって支援をする活動です。

また、学内にある「Thunder Birds」という学生ボランティア団体にも所属しています。

笠井 静岡文化芸術大学3年の笠井です。私は、これまでサークルや団体に所属することはなく、個人としてボランティアに関わりたいたと考えていました。今は、浜松市社協の事業のひとつとなっている学習支援ボランティアとして、

実はすでに面識があった、とのこと。これを機会にさらに学生同士の交流が深まることを期待します。

毎週火曜日、子どもたちに勉強を教えています。私自身が塾に通うことなく大学受験に臨んだこともあって、様々な事情で塾に行けない子どもたちの拠り所になりたいと思って活動しています。

杉山 聖隷クリストファー大学3年の杉山です。僕は、「いとでんわ」という学内サークルで防災学習に取り組んでいます。長期の休みに被災地を訪問して、心のケアについて学んだり、企業や団体、学生と交流を行ったりして、「心の復興」に取り組んでいます。

清水 静岡大学2年の清水です。僕は「CSN浜松」という学内の団体でボランティア活動を行っています。内容は、地元企業と提携して子ども向けのイベントを実施し、その時に企業の製品を遊びに取り入れていくような活動です。例えば、子ども向けの小さな車を学内で走らせたり、手作りギター教室を開催したりして、子どもたちとのコミュニケーションを深める機会をつくっています。

石川 捺美さん

4年生の石川さんは、来春から幼稚園の先生に。「防災ボランティアの活動経験を生かして園児たちの安全を守りたいです。」とのこと。

実はこれまでも接点が・・・

編集部 みなさん、熱心に活動していますね。今のコロナ禍の中では、思うようにいかないこともあるのでしょうか。

石川 そうですね。今年度に関しては、ほぼ活動できていません。オンラインで交流を企画してはいますが、やっぱり対面で実施したいですね。

編集部 ところで、石川さんと宮本さん以外の方は、以前から面識があったのですか。

清水 実は僕は、石川さんたちのオンラインの交流会に参加していたんです。

石川 えっ？

宮本 そうなんだ・・・知らなかったw

笠井 私は、しばらく前に、清水さんの「CSN浜松」にメールを送ったんですけれど、返信がなくて・・・。

清水 ええっ？それは、すいません・・・後で確かめます。

編集部 実は、これまでも接点はあったわけですね。これを機会に相互の交流がもっと盛んになるといいですね。

石川 はい、是非、そうしたいです。

自己の体験が ボランティアへの 気持ちを生んだ

編集部 ボランティア活動に関心をもったきっかけは？



宮本 樹さん 「学生FRESH」のまとめ役として期待が集まる宮本さん。「発信力をもっと高めていきたい」とのこと。

石川 小学校6年の時に東日本大震災が起きました。その時、「何もできない」と思った自分がいました。大学生になって学長のあいさつの中に「被災地でのボランティア活動に携われるサークルがある」という話があった、それまでの想いを行動に移すことができました。年2回被災地に行つて活動することは、大きなやりがいです。

宮本 僕は子どもの頃、実は、いじめる側の人間だったんです。今、振り返ると、いじめているという実感をもつていなかったんです。そうした子どもたちが、きつと今もいるんじゃないかと想います。「いじめはダメだよ」ということを、「傾聴」という手法で伝えようとしています。

笠井 私は、高校までボランティアには関心がなかったんです。今の宮本さんの話を聞いてみると、すごいなあ、と感心しますし、子どもたちに寄り添う話し方を学んでみたい、という想いが込み上げてきました。是非、これからの学習支援の場に生かしてみたいです。

清水 東日本大震災の時、僕はまだ小学校の4年で、当日は被害の実感がわいていませんでした。しかし、その2週間後に電車で東北地方に行つて現地を見た時に、あの3月11日の自分の想いをひどく後悔しました。悲しい気持ちになったのを覚えています。そこが、きっかけですね。

杉山 僕もきっかけは東日本大震災です。高校2年の時に、



杉山 和也さん

高校時代の被災地への訪問をきっかけに、大学生になってボランティアサークルを立ち上げた杉山さん。「心の復興」に着目して活動している。

福祉活動に携わる学生の想い、聞いてほしい！

生徒会活動として被災地を訪問しました。その時、同級生の「知らないことが多かった」という感想を聞き、「心の復興」のためには、多くの人が訪問するきっかけを作ることが必要だと感じ、大学生になって自分で今のサークルを立ち上げました。コロナ禍も精神的なストレスをもたらしていると思います。そうした悩みを抱える人たちに寄り添ってほしいと考えています。

もっと身近な活動へ、連携していきたい

編集部 この先、どのようにボランティア活動に関わっていききたいですか。

杉山 防災系サークルと意見交換する場を作って、お互いの活動を共有してつながっていくことができればいいですね。また、浜松市社協などと気軽に交流できる機会があればうれしいです。

石川 そうですね、杉山さんの考えは、後輩に伝えておきます。是非、交流を実現したいですね。私は、卒業したら幼稚園での防災訓練などでは、子どもたちや保護者に対して安心を与えられる存在になりたいです。そして、これまでの経験を直接伝えていきたいです。

笠井 ボランティア活動の「慈善」のイメージを覆す



清水 優希さん

清水さんが所属する「CSN浜松」の活動の様子。地元企業と提携して信頼関係を築かれている。将来、エンジニアとして専門職の立場から、ボランティア活動の一面を支えることを視野に入れている。

ように行動していきたいです。そして、一緒に活動する仲間を集めたいですね。そのためには、気軽にボランティア活動に参加できるように、目に付く場所にチラシを置いたりSNSなどで活動内容を伝えていきたいです。

清水 将来はエンジニアを目指しているので、直接的にはボランティア活動に携わる機会は減ってしまうかもしれませんが、しかし、専門職の立場から優しい表現で広く純粋な疑問に答えていくような姿勢を大切にしていきたいです。

宮本 残りの大学生活の中では、自分自身の企画力や発信力を高めて「学生FRESH」をまとめていきたいです。また、学生同士の連携や地域との連携も深めていきたいです。
編集部 浜松市社協も、みなさんと連携を取りながら、地域の中で、より必要とされる存在を目指します。一緒にがんばりましょう。



笠井 美瑠さん

大学生になってからボランティア活動に興味・関心を抱くようになった笠井さん。現在は、浜松市社協の学習支援ボランティアとして活動している。

「塾に行けない子どもたちの力になりたいです。」とのこと。

施設名	講座名	内容/日時	定員	参加費	対象/申込/その他	
ふれあい交流センター いたや 〒430-0928 中区板屋町 596 ☎413-5570	声を出して 元気になろう！ (全3回) 講師 河 早代子	声の出し方の基礎を学びながら 楽しく歌を歌いましょう。	14人 (抽選)	無料	市内在住の 60歳以上の方	1月15日(金) 必着
		2月10日・17日・3月10日 (すべて水曜日) 午前10時～11時30分			施設内には駐車場がありません。公共交通機関などをご利用ください。持ち物/筆記用具、水分補給用の飲料	
ふれあい交流センター 湖東 〒431-1115 西区和地町 1833-1 ☎486-0650	教養講座 ～歪まない・しなやかな身体をつくる～ 骨ナビ&リンパストレッチ講座 講師 鈴木 則枝 (ワールドアカデミー)	全身の骨や関節に意識を向け、骨格バランスやリンパの流れを整えて、歪まない、疲れない、楽に動けるカラダの使い方を学習	25人 (抽選)	無料	市内在住の 60歳以上の方	12月22日(火) 必着
		1月13日・27日、 2月10日・24日、3月10日 (すべて水曜日) 午前10時～11時30分			持ち物/フェイスタオル、ヨガマットまたは大きめのバスタオル、水分補給用の飲み物、動きやすい服装 (ジーパンは不可)	
	教養講座 うたごえ広場と笑いヨガ講座 講師 西川 裕子	笑いヨガで腹から声を出し、心もカラダもいい汗をかいて細胞を活性化	30人 (抽選)	無料	市内在住の 60歳以上の方	12月22日(火) 必着
ふれあい交流センター 萩原 〒433-8112 北区初生町 1 番地 ☎439-4178	かんたんエアロ& 骨盤矯正講座 講師 飯島 邦江	筋肉をほぐすことで、癒着が取れ全身の巡りが良くなる。	25人 (抽選)	無料	市内在住の 60歳以上の方	2月22日(月) 必着
		3月2日・9日・16日・23日 (すべて火曜日) 午後1時30分～3時			持ち物/ヨガマットまたは大きめのバスタオル、フェイスタオル、水分補給用の飲み物	
ふれあい交流センター 江之島 〒430-0844 南区江之島町 606 ☎425-9907	ふれあい交流センター江之島まつり	軽快に動けるカラダを目指し、楽しく挑戦してみましょう！	30人 (抽選)	無料	市内在住の 60歳以上の方	1月15日(金) 必着
		2月2日・9日・16日 (すべて火曜日) 午後1時30分～3時30分			持ち物/フェイスタオル、ヨガマットまたは大きめのバスタオル、水分補給用の飲み物、動きやすい服装 (ジーパンは不可)	
ふれあい交流センター 江之島 〒430-0844 南区江之島町 606 ☎425-9907	ふれあい交流センター江之島まつり	日頃ふれあい交流センター江之島を利用されている方々の普段の練習成果などの発表の場です。	100人	無料	どなたでも	当日直接お越し下さい。
		1月24日(日) 午前9時30分～午後3時			当日はどなたでも観覧できます。直接お越しください。	



Amano 介護付有料老人ホーム
アマノ・サンハート
入居一時金 **0円**
介護保険利用可

自立の方から
要介護5の方
まで対応

ご見学・ご入居相談受付中

〒433-8108 浜松市北区根洗町289-1 | 事業者番号2277102766
☎0120-534-836 (株)アマノグループ BOOKアマノ・アマノ事務局

20歳～64歳で障害をお持ちの方
障害年金を受け取れる可能性があります。
事務手数料・着手法・初回相談料 無料0円

例えば **無料相談実施中** **完全予約制**

●精神 ●人工造物 ●眼・耳・肢体 ●脳梗塞 ●心疾患 など
社労士(男女1名)が承ります。

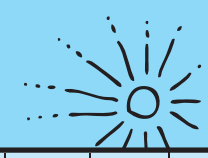
社会保険労務士事務所 **E-人事** (いじじんじ)
☎053-460-7139 E-人事 検索

〒430-0856 浜松市中区中島3-4-19
(浜松駅より車で5分、遠鉄バス○番乗り場より「電禅寺小学校」下車徒歩1分)

給料計算
助成金
就業規則
労務管理

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、イベントは中止になる場合があります。最新の情報をお確かめください。

※各情報の詳しい内容は、市社協のホームページをご覧ください。



施設名	講座名	内容/日時	定員	参加費	対象/申込/その他	
ふれあい交流センター 湖南 〒431-0203 西区馬郡町 3805-1 ☎596-1866	フラワーアレンジメント(お正月用) 講師 野寄 明子(小原流)	花材に松竹梅を用い作成する。 12月27日(日) 午後1時～3時	10人(抽選)	2,000円(材料費)	市内在住の60歳以上の方	12月20日(日) 必着
	子どもステンシル教室 講師 北条 昌子	給食用ナプキンに特殊絵具を用い型ぬり 1月23日(土) 1部 午前9時～10時30分、 2部 午前10時30分～午後0時	各部6人	500円(材料費)	市内在住の小学3年～6年	12月15日(火)から電話にて先着順
	メンズクッキング教室 講師 野澤佐和子、柳田美智子、浜松フリー管理栄養士の会会員	男性も調理に挑戦しましょう。基本から学びます。 1月14日・28日、2月11日・25日、3月11日(すべて木曜日) 午前10時～午後0時	9人(抽選)	3,000円(材料費)(5回分)	市内在住の60歳以上の方	1月4日(月) 必着
	折り紙教室(椿の花) 講師 鶴田 威子	折り紙で椿の花を折る。 1月22日(金) 午後1時～午後3時	16人(抽選)	300円(材料費)	市内在住の60歳以上の方	1月13日(水) 必着

往復はがきでの申込みについて

講座名・住所・氏名・年齢・電話番号・返信用の宛名を書いて、申込先宛にお送りください。※はがき1枚で一人の応募です。

第7回福祉ふれあいフェスタinはままつの開催中止について

令和3年1月23日(土)に開催を予定しておりました「第7回福祉ふれあいフェスタinはままつ」につきましては、新型コロナウイルス感染拡大の影響により、来場者、参加者の皆様の万全な安全確保が困難であると判断し、開催を中止することとなりました。

問合せ 地域支援課 電話453-0580

自立体力診断の受検者を募集します!(個人受検)

自分の体力年齢を知り、生活習慣を見直してみませんか。

○とき・ところ/①12月22日(火)午前10時～午後0時
ふれあい交流センター江之島

②2月18日(木)午後1時30分～午後3時30分
三ヶ日総合福祉センター

○対象/市内在住の65歳以上の方
※1人につき年度内1回まで

○定員/30人(電話による先着順)

○参加費/550円 ※自立体力診断検定料

○締切り/開催日の前日まで

○申込み/浜松市ボランティアセンター 電話457-7011

受け取り忘れていませんか?

障害年金

20~64歳の皆様へ

対象となる主な傷病

うつ・統合失調症・脳梗塞・脳出血・がん・人工肛門・人工関節・肝硬変・手足の外傷・心疾患・知的障害・発達障害・人工透析・目、耳の病気など
※これらは一部です。約100種類の傷病が対象となります。

地域ダントツの実績!!相談件数2,500件以上!!

病気やケガで障害を負った方で、一定の条件を満たしていれば受給することができる「障害年金」。

症状等に応じて年間約58万円～200万円にも。

病气やけがで働く事に困難がある方、お気軽にお問い合わせください。



社会保険労務士 榊原仁美

無料相談会 1日5名様限定!
第199回 12/23(水) 2021年 1/6(水)、1/20(水)
第200回 第202回
静岡市でも月2回開催中!!
9:20-14:20 浜松市中区幸3-3-1 あいホール

静岡・浜松障害年金相談センター
☎053-413-5510 平日10:00-18:00
運営:アイアール社会保険労務士法人
アイアール障害年金相談センター 検索 スマホ対応
詳しくはホームページをご覧ください。 www.irn-menkin.jp

社協だより広告掲載《募集》

[申込について]

発行部数 約317,000部(浜松市内全戸配布)

発行回数 年4回(3月・6月・9月・12月)

掲載金額 規格(1/10ページ 横8.4cm×縦5cm)

料金50,000円(税別)/回

法令に違反するものや抵触するおそれのあるものなど、内容により掲載をお断りする場合がございます。その他詳細については、事務局までお問い合わせください。問合せ/総務課 電話 453-0580

全国200万人加入!! 日本国内でのボランティア活動中のケガや賠償責任を補償

ボランティア活動保険



保険金額・年間保険料 (1名あたり)

保険金の種類		プラン	基本プラン	天災・地震補償プラン	
ケガの補償	死亡保険金		1,040万円		
	後遺障害保険金		1,040万円(限度額)		
	入院保険金日額		6,500円		
	手術保険金	入院中の手術		65,000円	
		外来の手術		32,500円	
	通院保険金日額		4,000円		
賠償責任の補償	賠償責任保険金(対人・対物共通)		5億円(限度額)		
年間保険料			350円	500円	

商品パンフレットは
コチラ



(ふくしの保険)
ホームページ

団体割引 20%適用済 / 過去の損害率による割増引適用

＜基本プランに加入される方へ＞

基本プランでは、地震・噴火・津波が起因する死傷は補償されません。

◆災害ボランティア活動の参加は、「天災・地震補償プラン」への加入をおすすめします。

※被災地でのボランティア活動では、予測できない様々な事態が想定されます。二次被害への備えとしても、あらかじめ「天災・地震補償プラン」に加入いただきますと、より安心してボランティア活動に参加いただけます。

ボランティア行事用保険 (傷害保険、国内旅行傷害保険特約付傷害保険、賠償責任保険)

地域福祉活動やボランティア活動の一環として行われる各種行事におけるケガや賠償責任を補償!

送迎サービス補償 (傷害保険)

送迎・移送サービス中の自動車事故などによるケガを補償!

福祉サービス総合補償

(傷害保険、賠償責任保険、約定履行費用保険(オプション))

ヘルパー・ケアマネジャーなどの活動中のケガや賠償責任を補償!

●このご案内は概要を説明したものです。お申込み、パンフレット・詳しい内容のお問い合わせは、あなたの地域の社会福祉協議会へ●

団体契約者 **社会福祉法人 全国社会福祉協議会**

〈引受兼事〉損害保険ジャパン日本興亜株式会社 医療・福祉開発部 第二課
TEL: 03(3349)5137
受付時間: 平日の9:00~17:00(土日・祝日、12/31~1/3を除きます。)

損保ジャパン日本興亜は、関係当局の認可等を前提として、2020年4月1日に商号を変更し、「損保ジャパン」になります。

取扱代理店 **株式会社 福祉保険サービス**

〒100-0013 東京都千代田区霞が関3丁目3番2号 新霞が関ビル17F
TEL: 03(3581)4667 FAX: 03(3581)4763
営業時間: 平日の9:30~17:30(12/29~1/3を除きます。)

●この保険は、全国社会福祉協議会が損害保険会社と一括して締結する団体契約です。

(SJNK19-12919 2020.2.10 作成)

〈お申込み・お問い合わせ〉

社会福祉法人 **浜松市社会福祉協議会**

TEL. 053(453)0580

受付時間 / 平日の8:30~17:15(土・日・祝日、12/31~1/3を除きます。)

●最寄りの事務所

浜松市社協HP内の「施設一覧」
または右のQRコードよりご確認いただけます。



教育支援資金の貸付相談

就学にはお金がかかります。学費の捻出が難しい低所得世帯の方に高等学校や大学等への入学に必要な費用、在学中に必要な費用の貸付制度があります。

【対象となる学校】

学校教育法に規定する学校(高等学校、高等専門学校、短期大学、専修学校及び大学)

【資金の種類】

◎就学支度費…

学校に入学する際に必要な資金

◎教育支援費…

在学期間を通じて必要な学校の授業料などの資金

【対象になる費用と限度額】

◎就学支度費…

入学金、制服、教科書等教材、通学用自転車(盗難保険込み見積書提出:3万円以内)等

貸付限度額 50万円以内
◎教育支援費…

授業料、実習費、通学費等
貸付限度額

※高等学校 月3.5万円以内

※高等専門学校 月6万円以内

※短期大学 月6万円以内

※専修学校

※大学 月6.5万円以内

【償還期間】

いずれも据置期間(6か月以内)終了後10年以内

【注意事項】

◎他の貸付制度活用の可能性がある場合は、こちらの制度が優先となります。

(日本学生支援機構、母子寡婦福祉資金、国の教育ローン、県の教育奨学金、静岡県育英会 等)

◎世帯の状況によっては貸付できない場合があります。

◎申請者(借受人)は、学校に通う方になります。

浜松地区センター	453-0553
西地区センター	596-1730
北地区センター	527-2941
浜北地区センター	586-4499
天竜地区センター	926-0322

お早めに相談いただくことをお勧めします。貸付審査があります。(申請から貸付までに1か月程度必要。)

地域に子育ての居場所を



浜松市中区にある江東地区は馬込川(江)の東側に位置する地域で、自治会は13町あります。

江東地区社協では、高齢者の支援に加え、子育て世帯の支援にも力を入れています。

「子育てサロン」は、平成14年の地区社協設立当初、民生委員・児童委員研修で「ドロップイン」がらりと立ち寄る場所について学習したことをきっかけに、主任児童委員が東奔西走して立ち上げた事業です。

2ヶ所で毎月1回、出前講座、異世代交流やママのためのヨガ、リトミックなど年間計画を立てて実施しています。平成28年からは協働センターとコラボした企画も始まり、地域ぐるみの取り組みとなっています。活動の様子については、「江東地区社会福祉協議会」ブログと広報紙で発信しています。

近年は、赤ちゃんの頃に親子でサロンに遊びに来ていた子が中学生ボランティアとして参加して赤ちゃんを抱いてくれたり、一学期の頃の子が高校生になって近所で会えば笑顔を返してくれます。

地域で世代を超えてつながる「子育てサロン」は、ママたちにとって気軽に子育ての悩みを相談できるリフレッシュの場であり、子どもたちにとって家では体験できない遊びを通して友達との関わりを学ぶ場でもあります。

これからも「孤育て」ではない「子育て」を目指して、子どもと大人が共に育ちあう地域でいられるように応援をしていきたいと思えます。

あなたのまちの地区社協

地区社協とは…すべての住民が地域で安心して暮らせるように、地域の諸団体等が連携・協働し、地域の福祉課題、生活課題を解決するために話し合い、活動をする地域住民により構成された組織です。

中区 江東地区社会福祉協議会

移動販売『あいあい』

鈴木 隆弘

【あいうえお】と行っている移動販売について教えてください

『あいあい』では、上阿多古・下阿多古地区の、地域の方が集まる場所やサロンの会場を中心に、買い物に不便を感じている方へ商品を持って伺っています。食料品(鮮魚・精肉・乳製品・惣菜・菓子等)や日常雑貨を販売していますが、お客さんから要望があれば特定の商品を仕入れて販売する「注文販売」も行っています。

【移動販売を始めたきっかけを教えてください】

元々はテナントで販売業をした後、コンビニを経営していましたが、自身の年齢もあり「ゆっくり人と話しながら仕事をしたい」「地域の方の役に立てたら」と考えていました。ちょうどその時に、地域の商店が無くなり移動販売などが必要だという声があがっているということを知り、2019年6月より開始しました。

【移動販売をする中での喜びを教えてください】

お客さんの「助かる」「また来てね」といった感謝の声が活動の糧になります。



第35回

つながるハート

キラリと光る！
あの人この人



天竜区の山あいでは地元のお店が無くなり、住民は買い物に苦労しています。今回は、住民の買い物を支える移動販売『あいあい』の鈴木隆弘さんにお話を伺いました。

天竜区で、住民の買い物を支える



す。商品を売るだけでなく、会話の中で趣味や暮らしのことを話し、楽しい時間を過ごせることも嬉しく感じています。また、移動販売をきっかけに地域の方たちの交流の場となり、お客さん同士が「元氣？」と声を掛け合うような関係になっていることも喜びの一つです。

【今後の活動への思いを聞かせてください】

お客さんには、ご自身が便利に感じる使い方をしてほしいと考えています。そして、買い物に不自由を感じている方の悩みが解消される役割の一端を担えればと思います。

自分の活動を知ってもらい、移動販売に限らず地域の役に立っている活動が広がればいいと願っています。

移動販売で商品を売るだけでなく、買い物を通じて地域の方が便利に生活できることを願って活動されていると感じました。

鈴木さんの「人と人とのふれあい」「地域のつながり」への思いが広がっていけば、生活で不便を感じる方への様々な活動が生まれるのではないのでしょうか。

(取材/笹竹 虹輝)



市社協へのメッセージ

たくさんのメッセージをありがとうございました。前号に、皆さまからいただいたご意見の一部を紹介します。

- 遠鉄ストアに無料送迎バスがあるという事を初めて知りました。免許の返納を考えている方達にとって、きっかけにもなり、救いにもなります。高齢になればなる程ネットでの買い物は大変になり、買い物に出かける事が活力にもなります。とても素晴らしいと思いました。(中区・44歳・女性)
- ふれあい給食会で小学校と地域住民の交流を図っている記事を見てこれはいい取り組みだなあと思いました。小学校のことは回覧板で知る程度で実際どんなことをしているのか、見たり聞いたりすることもなく存在として知っているだけでした。地域の歴史について子供は知ることが少ないため、自治会と連携しこのような取り組みも1つの例として積極的に取り組めたらいいなあと思いました。(南区・41歳・女性)

- 老人施設で働いているので、社協だよりの内容に興味があります。同業者が各施設で笑顔で活躍されている姿をみるとパワーUPします。もっともっと、地元浜松に笑顔を届けましょう。コロナにも負けないぞ!!(西区・44歳・女性)
- 笑顔で明るく福祉の現場で活躍してくれる人たちをみると「自分もがんばろう！」と元気をもらいます。世の中のために、自分のできることを、できる所でやっていきたいです。(北区・76歳・女性)
- 1日体験研修の記事を読ませて頂きました。とても良いことだと思います。実際に体験してもらって、少しでもギャップをなくし現場に入ってもらいたいです。万年人員不足の突破口になれば良いですね。(浜北区・50歳・女性)
- 福祉の現場もがんばっていますを読んでみました。若い人が多いですね。こんなに頑張って働いているのに感心です。私の甥っ子夫婦も発達支援の仕事をしているので今の若人ががんばれ!(天竜区・70歳・女性)

※すべてのメッセージを市社協ホームページに掲載しております。

金銭寄付

47件(2,635,066円)

●総務課 2件●

匿名(2件)

●浜松地区センター 12件●

ペーカリーショパン浜松泉店/古橋ふさ子/古橋克己/進藤タカ/田邊恵子/和田地区シニアクラブ連合会/匿名(6件)

●西地区センター 5件●

渭原優一(2件)/宝珠院/匿名(2件)

●北地区センター 8件●

平成十三年度細江町区長会/近藤昌義/匿名(6件)

●浜北地区センター 13件●

石川電気工事株式会社/ピアコ於呂店/アビタ浜

北店(2件)/第27回浜北チャリティゴルフ大会/遠州開発(株)浜松カントリークラブ/池谷正男/袴田ちず子/匿名(5件)

●天竜地区センター 7件●

松井利高/天竜地区センター窓口(2件)/匿名(4件)

物品寄付

331件(プルタブ・アルミ缶・古切手・書き損じハガキ・ベルマークなど)

●総務課 15件●

伊藤恭子/浜松湖東高等学校/パソナ・浜松/連合静岡 浜松地域協議会/＃マスクを届けようの会/匿名(10件)

●浜松地区センター 181件●

(株)アミタ/(株)ケー・アイ・エス/(株)ジェイテクト東海支社/(株)スズゲン/(株)スズヒコ製作/(株)ハルノ/(有)松屋/(有)西浄/“歌う”エスカルゴ/NPO法人明生会つばめ創社/セルコ(株)/とくの会(27件)/トクラスプロダクツ社員会/ホンダ開発労働組合浜松分会/ミュージック・ホークス玉井/ロイコスプレスクール/安間郁夫/伊達市子/曳馬町本郷自治会/遠州工業(株)/遠州信用金庫事務部/横山利彦/茄子町遊覧会/江東地区民児協(2件)/佐鳴台ソフトバレー/佐鳴台地区社協/坂の上暮らしの相談所/住友生命保険(相)浜松支社/小島かず子/小名木秀雄/小澤道三/松下のり子/松江町自治会/松本征四郎/神稲建設(株)/進藤タカ/須田/杉浦嬉子/ふれあい交流センター青龍/静岡フィルター販売(株)/大和ハウス工業/瀧口充男(2件)/浜松市子育て支援課/中地区民生生活証明G(2件)/中区生活福祉課/中区長寿保険課/中区本目/中部協働センター/仲秋春子/長谷快都/天王自動車/田中里枝/都盛町自治会(2件)/土屋俊貴/土屋玲乃/

藤村晃司/藤田展子/内山陽一/南区区民生生活証明G/南区社会福祉課/難波克枝/日本精機/浜松NPOネットワークセンター/ふれあい交流センター可美/浜松市観光ボランティアガイド・中ブロック/中区保護司会/農村環境改善センター(2件)/富塚地区社会福祉協議会/萌樹/命のバトン浜松(2件)/悠奈の郷ふるさと庵/鈴木勝美/鈴木政彦/高木孝彰(2件)/法永寺/伊藤清(2件)/宮司良隆(2件)/積志地区社会福祉協議会/早川正春(2件)/JUJU堂/橋本エンジニアリング(株)・(株)玉川ダイカスト/佐口丈夫司/“歌う”エスカルゴ/菅沼善彦/小栗(株)/サービスセンター花畑/砂子桜介/幸絆/和田地区シニアクラブ連合会/(宗)長泉寺/(株)西ヶ崎清水建設/浜松地区BBS会大石祐子/みうら整形外科/浜松日産自動車(株)/鈴木徹/木村海都/上石町悠友会/尾田勝安/重森紀男/積志町松木自治会/地域包括支援センターあんま/平松潤子/匿名(46件)

●西地区センター 23件●

橘徹/宝珠院(3件)/西区社会福祉課/山下雄大/國井まゆ祈(2件)/柴田秀子(3件)/山口泰徳/湖南利用者一同(2件)/中野幸枝/小久保和子/篠原地区社会福祉協議会/陽だまり利用者一同(2件)/匿名(5件)

●北地区センター 31件●

三方原協働センター(2件)/Thunder Bird(2件)/介護老人福祉施設なごみ/伊目小学校(4件)/石原久/常葉大学保健医療学部(4件)/(株)伊藤組/石野富子/西岡ストア/アマノ(株)細江事業所/内山享子/根洗町自治会シニアクラブ悠々会/近藤昌義/祝田午治/細江7区すみれや/鈴木広美/中島芳江/(株)宮下工務店/七区シニア会/三方原郵便局/匿名(3件)

●浜北地区センター 50件●

黒川長子/野本美代子(3件)/石川電気工事株式会社/小野高雄(2件)/山本由美子/今野由美子/鈴木斉/井村/渡辺/昌子/みち子/たかこ/すみ子/むつ子/浜松いわた信用金庫/アビタ浜北店/倉沢航汰/鈴木忠志/奥宮久代/高林和代/鈴木澄子/光正寺/蟹江潔子/鈴木友美/吉本次男/伊藤路留/大川勲/使用済切手を集める運動の会/杉山メディアサポート(株)/おれんじグループ/時計・メガネ・宝石かみや/まつぼっくり/岩崎久和/野宮暖斗・楓華/匿名(19件)

●天竜地区センター 31件●

花桃の里(5件)/城下町自治会/渥美文子/天竜地区センター窓口(2件)/天竜膳三好/鹿島すみれ会/太田龍/千聖/熊谷優利/天竜上下水道課/石打婦人部/匿名(16件)

福祉クイズ応募方法

表紙の「福祉クイズ」にお答えいただいた方の中から、抽選で20名様に「図書カード(500円分)」をプレゼントいたします。

メールで応募 **hsyakyou01@gmail.com**
件名に「福祉クイズ」と記入してください。

ハガキで応募 〒432-8035 浜松市中区成子町140番地の8 浜松市社会福祉協議会「社協だより」係まで

メールまたは郵便ハガキに〈1〉福祉クイズの答え(番号)〈2〉郵便番号・住所〈3〉氏名〈4〉年齢〈5〉性別〈6〉社協だよりの感想または市社協へのひとことを書いて上記宛先までお送りください。

しめきり 令和3年1月5日(火)

※当選の発表は賞品の発送をもってかえさせていただきます。
※応募に関わる個人情報については、当選者への発送および社協だよりの紙面作成の参考のみ利用させていただきます。

市社協連絡先一覧

浜松地区センター 電話 053-453-0553
〒432-8035 中区成子町140-8 福祉交流センター1階
[東区事務所]電話 053-422-3737

西地区センター 電話 053-596-1730
〒431-0292 西区舞阪町舞阪2701-9 舞阪協働センター3階

北地区センター 電話 053-527-2941
〒431-1305 北区細江町気賀4581 細江介護予防センター内
[引佐事務所]電話 053-542-3486
[三ヶ日事務所]電話 053-524-1514

浜北地区センター 電話 053-586-4499
〒434-0031 浜北区小林1272-1 ふれあい交流センター浜北

天竜地区センター 電話 053-926-0322
〒431-3314 天竜区二俣町二俣530-18 天竜保健福祉センター内

[春野事務所]電話 053-989-1261

[佐久間事務所]電話 053-965-0294

[水窪事務所]電話 053-982-0046

[龍山事務所]電話 053-969-0082

編集至より

コロナ禍で話題が多い一年でした。来年はオリンピック開催など明るい年になっていくことを期待したいです。/北オンライン〇〇という言葉をよく聞いた1年でした。来年は、オフライン〇〇が少しでも増える1年になりますように☆/健

福祉の職場に就職を希望する方や、福祉の仕事に関心のある方を対象に就職相談や就職あっせん、また福祉サービス等の啓発を目的とした事業を行っています。

「福祉のお仕事」ホームページ <http://www.fukushi-work.jp/>

福祉職場説明会 会場/浜松市福祉交流センター 2階21・22会議室 9:30~11:30

福祉現場のこと・仕事内容など求人者に直接相談できます。お気軽にご参加ください。

12月 3日(木) 10日(木) 17日(木) 14日(木) 21日(木) 28日(木) 1月 4日(木) 11日(木) 18日(木) 25日(木)

但し10月17日・22日・11月19日は14:10~16:00

就職ガイダンス 会場/浜松市福祉交流センター2階 大会議室 9:15~9:45

職場説明会の開催前の時間を利用して就職活動に必要な知識をやさしく学ぶことができます。

12月10日(木)・・・面接を成功させる取り組み
1月21日(木)・・・自分に適した仕事の見つけ方
2月18日(木)・・・福祉職場のコミュニケーションとマナー

参加費無料
事前予約必要

出張福祉職場相談会

12月8日(火) 10:00~12:00
新居地域センター2階 北中会議室 6事業所
湖西市の事業所の概要などの説明や個別面談ができます。
福祉職場説明会・出張福祉相談会への参加は就職活動の範囲に含まれます!

ミニ福祉職場相談会 in ハローワーク ハローワーク浅田庁舎 3階会議室

12月18日(金) 9:30~11:30 西区の事業所
1月22日(金) 9:30~11:30 東区の事業所
2月26日(金) 9:30~11:30 中区の事業所 } の概要などの説明や個別面談ができます。

介護・福祉のしごと体験研修 参加者募集中

介護・福祉の職場に興味のある人や、学生を対象に、特養などの職場に従事する体験研修を行います。詳しくは、福祉人材バンクまでお問い合わせください。

申込み・問合せ先 **浜松市福祉人材バンク TEL. 053-458-9205**

〒432-8035 浜松市中区成子町140-8 浜松市福祉交流センター3階
TEL 053-458-9205 FAX 053-453-0716

就職相談受付時間/毎週月~金曜日(祝日・年末年始は除く)8:30~17:00

浜松市福祉人材バンク

石窯工房
ベーカリーショパン
浜松泉店
(中区)



夏祭り



浜松泉店



店内に設置された募金箱



子ども向けパン教室

石窯工房
ベーカリー ショパン 浜松泉店

浜松市中区泉3丁目26-14
TEL 543-5533

みんなの幸せづくり
すべてはお客様の「おいしい笑顔」のために

石窯工房「ベーカリーショパン」は、豊橋に2店舗、浜松に1店舗を展開する(株)ウィズが営む手作りベーカリーショップです。

同社は、豊橋市内でアパレル関連にて創業51年になる会社です。ベーカリー事業部は、お客様の「おいしい笑顔」が直接見たいという思いから、8年前にスタートしました。パンは、子どもから高齢者まで多くの人に愛され、たくさんの人を幸せにできる素敵な食べ物と考え、これを浜松の人にも伝えたいと、浜松泉店を出店しました。

店内は車いすや子どもをだっこしたまま買物ができるようにと通路を広くして

ます。また、買い物をする時にはスタッフがサポートしてくれるなど、安心して買物ができます。

(株)ウィズは、福祉活動にも熱心で、20年ほど前から店内等に募金箱を設置し、困っている方を少しでも助けることができたらと支援活動を続けています。募金は日本赤十字社や社会福祉協議会へ寄付され、同社の企業文化として行われています。

また、パン作りの楽しさを味わってほしいという思いから、子ども向けのイベントとしてパン教室を行っています。パン屋になりたいという夢を持っている子どもは多く、スタッフが講師となり、昨年は3回開催されました。

他にも、地域交流として「夏まつり」を開催しています。スタッフ手作りのイベントで近隣にお住まいの方と一緒に楽しみながら交流し、思い出づくりを行っています。

創業者の理念でもある、地域や人へのお役立ちの心を大切にして、スタッフは元気に明るく接客をし、ほっとする店、あたたかい店を心がけています。そして「お客様に笑顔と元気をもち帰っていただきたい。」という想いで毎日パンを焼いています。



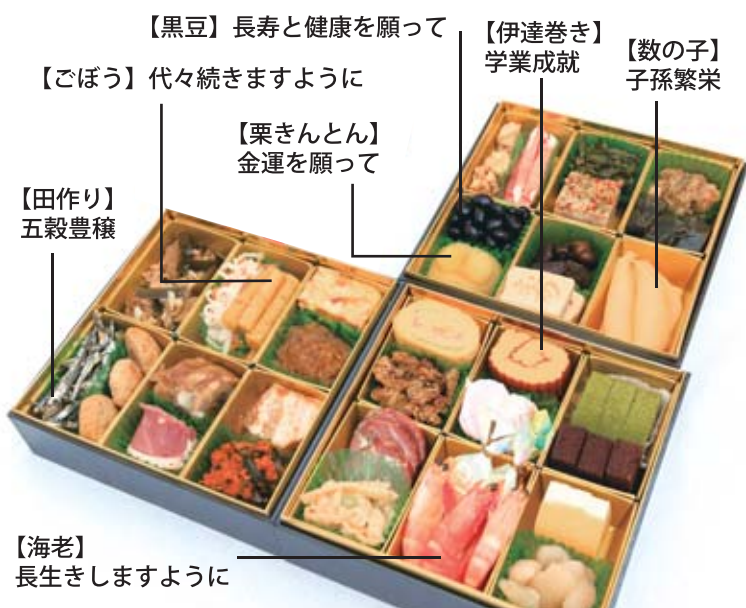
教えて
子育て

お正月といえは…

お正月の料理といえば「おせち料理」。地方やしきたり、ご家庭によっておせち料理は様々。今回は代表的な料理の意味をご紹介します。

おせち料理は、めでたいものを重ねるという願いを込めて重箱に詰められ、上から順に一の重、二の重、三の重、与の重、五の重と言われ、五の重にはこの先まだまだ富が増えるという願いを込め空にしておきます。

おせち料理には、家族の幸せを願う意味がたくさん込められています。最近では、少量のものや健康志向なもの、キャラ弁のようなもの等、種類も豊富になってきており、ご家庭に合ったおせち料理を選ぶのもまた楽しいですね。



【黒豆】長寿と健康を願って

【ごぼう】代々続きますように

【栗きんとん】
金運を願って

【田作り】
五穀豊穡

【伊達巻き】
学業成就

【数の子】
子孫繁栄

【海老】
長生きしますように

